

相互理解のために

会員活動発表会終了

11月19日(土)江別市民会館小ホールに於いて、生涯学習推進協議会々員の活動発表会と交流会が行われました。この発表会は、会員が普段の活動を発表し合う事によりお互いを理解し、また多くの市民にも内容を知ってもらうことを目的に、平成16年度から行っております。

発表会では、江別芸能赤十字奉仕団の方々の民謡・舞踊で心をなごませて頂き、江別保健所管内栄養士会の食に関する



お話で日頃の食生活を反省し、江別痴呆の人の家族を支える会の認知症に関するお話では、明日は我が身といろいろな思いを浮かべました。

途中休憩の間には、後方の展示発表のパネルに張り出された各会員の努力の結晶をみせて頂き、感心させられました。

発表会の後半では、おはなしなあにによる読み聞かせや、子ども文化ネットワークの実技を楽しませて頂き、3B体操で体を動かし、普段の運動不足を解消するなど、とても有意義な半日でした。

こんなに素晴らしい発表会でしたが、来場者が思ったより少なく、もつと会員の発表を見て理解を深めて頂きたかったと思います。

最後は交流会を開催。日頃なかなか言葉を交わせなかつた方々ともお話が出来、外の悪天候にも負けない集まりでした。(江別痴呆の人の家族を支える会 二井)

リレー講座終了

11月11日(金)、18日(金)、25日(金)の3回シリーズで、大森公民館研修室におきまして、「知って得するシニアライフ」をテーマに、主にシニア世代を対象とした生涯学習推進協議会主催の「リレー講座」が開催されました。

第1回目は、フライングシュアルプランナーの友成昇氏を迎え、定年後の生活設計をテーマに、生活資金関係を中心に学びました。

平成19年より団塊の世代の定年が始まりますが、生活資金の目減り、税金の負担増など厳しい状況の中で、定年後の生活をいかに充実させるか。豊かな老後生活に必要な要件として、健康・家計・税金・心生きがい(3つ)を上げておりました。

第2回目は、株式会社セキエリの斉藤伸也氏を迎え、近年続発している各種詐欺に遭わないための自己防衛策について学びました。

お孫さんやお子さんなどのご家族や警察官などを装って被害者を信じこませて、現金を振り込ませるという事件が多発



しています。そういう場合はまず冷静になり、本当の出来事かどうか、振込む前にご家族等に確認をすることが大事とアドバイスしていました。

第3回目は、札幌学院大学の 新田雅子氏を迎え、高齢者介護サービスの現状や、介護保険施設について、江別市の事例を交えながら学びました。

介護サービスを利用している人の満足度は概ね高く、介護サービスを利用しながら自宅で生活し続けたいと思っている人が多いようですが、利用者の増加と質の向上に伴い、公平な受益者負担のさらなる進展、適正な給付と負担などの課題を挙げていました。

開催時間が夜ということから若干受講者が少なかつたですが、皆さん真剣な眼差しで講義に聞き入っており、今後の生活についての関心の高さが伺えました。

会 員 イ ベ ン ト 情 報

「ら・ら・ら」では、生涯学習推進協議会に加入する各々の団体の行事を、分かる範囲内で紹介・お知らせ致します。それぞれの事業活動が、本誌によりご理解いただけ、参加交流が持てますことを期待し作成しております。35号では、2月・3月の行事を掲載致します。今後、皆様の団体の行事等が決まりましたら、事務局まで事業の内容・日時・場所等をお知らせ下さいませよう願ひ申し上げます。

【事務局】江別市教育委員会生涯学習課 TEL 011-381-1062 FAX 011-382-3434 URL <http://www.e-lalala.org/>

【イベント情報】

江別女性団体協議会

・第22回ふれあい懇談会

少子高齢化、情報化の進む中で、女性協では女性の感性を生かし、明るく、住みよいまちづくりに積極的に取り組んでいこうと考えております。このようなことから、江別市長をお迎えして、「第22回ふれあい懇談会」を開催いたします。

テーマ「江別のまちをよりよくするために女性の声を！」

日時 平成18年2月17日(金)

午前10時～12時

会場 野幌公民館ホール

内容 江別市長 小川公人氏との懇談(基調講演・提

言・質疑応答等)

問合せ先

江別市女性団体協議会

笹山 TEL 3383 3046

おはなしなあに

・まめまき

日時 平成18年2月3日(金)

午前10時30分～11時30分

会場 大麻公民館研修室

内容 青鬼・赤鬼たちを豆でやつけます。

・おひなさま作り

日時 平成18年2月24日(金)

3月3日(金)

午前10時30分～11時30分

午前10時30分～11時30分

午前10時30分～11時30分

会場 大麻公民館研修室

内容 2週に渡って工作で、おひなさまを作ります。

問合せ先

おはなしなあに 松山

TEL 385 4788

【支援事業終了報告】

子ども文化ネットワーク・江別

江別の子ども達と共に、文化の芽を育み楽しみ、その輪を広げて行きたいと誕生した「子ども文化ネットワーク・江別」です。また活動の歴史が浅いにも関わらず、子ども達の笑顔が楽しみで、あべ弘士氏による講演会と原画展」を計画、そして大盛況のうちに終えることができました。

これは、生涯学習推進協議会の

会員活動支援事業の支援によるもので、私達だけでは元旭山動物園の飼育係を25年、今作品のどれもが支持される人気作家の「あべ弘士氏」を、江別に迎えることはできなかったでしょう。江別の子ども達のためにと、原画も1週間貸して下さいました。

「あらしのよるに」は、シリーズ化されベストセラーにもなっています。「ライオンのながいちにち」の原画は、「あべ弘士氏」のものである。迫力と美しさで、子ども達の心に届いたのではないのでしょうか？美術の絵画とは違う原色の表現なのに暖かいほのぼのとした原画に触れて、子ども達が感想を記入してくれたノートには、触発されたかのような、フライングやライオンがたくさん書き込まれていました。また

動物の生態に詳しいいあべ氏は、笑いあふれる逸話や簡単な動物の絵の描き方(線だけ)なのにリアル(の講演会に参加して下さる方も多く、活動支援費を十分に生かせることができてよかったです。ありがとうございます。

(子ども文化ネットワーク・江別 代表 若松みき江)

新入会員大募集

江別まっことええ&北海道情報大学
6月に行われる『第15回YOSAKOIソーラン祭り』で踊ってみませんか！
江別市ただ1つの市民チーム
《江別まっことええ&北海道情報大学》は踊りが好きな、やる気あふれる仲間を待っています。

練習日～ 火曜日 19時から21時
木曜日 19時から21時
土曜日・日曜日(昼間と夜と交互)

練習場所～ 第二中学校校体育館を中心に、市内の学校校体育館など

募集年齢～ 小学校4年生以上

連絡先～ 代表・柏木真紀子
(TEL&FAX 011-385-1789)
事務局長・近藤弘隆
(TEL&FAX 011-387-4211)

編集後記

厳しい寒さが続いておりますが、いかがお過ごしでしょうか。この寒さにも負けず子ども達の元気な歓声が聞こえてくる、恒例のスノーフェスティバル&ミュージアムピックが2月に開催されます。江別青年会議所も巨大滑り台・迷路の製作をいたします。みなさまの参加を心からお待ちしております。

(江別青年会議所 石山)

